

「市民の笑顔をつくる市政」浦安市議会議員よしい由美 議会報告



Smile Report

スマイル通信 vol.9 (2019年7月発行)

よしい由美事務所:〒279-0014 浦安市明海6-1-11-1309 Mobile:080-6865-4000 Fax:047-304-4001

<https://yoshii-yumi.com>

「広場のインターロッキングが外れ、つまずいてしまいます」とお知らせいただき担当課へ。すでに確認済とのことで、速やかに改修されました。



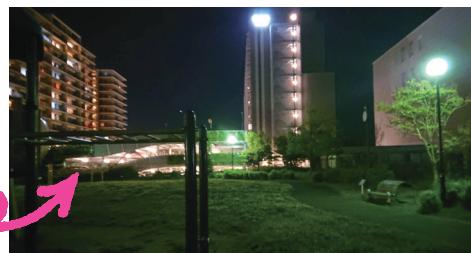
日の出おひさま公園のインターロッキング修繕



「公園の街頭がすべて消えています！」とのご連絡で担当課へ。「分電盤が壊れて雨水が入り漏電したらしい」とのこと。素早く修理されました。



明海第4街区公園の街灯が修繕で点灯



市政相談報告

公園・緑道・緑地の巡回調査実施中！



高洲中央公園グランド支柱のマット設置



「衝撃吸收マットが全部なくなっています！」とのご連絡。グランドの地面が滑りやすくマットは必須です。すぐに新しく設置されました。

シンボルロード南端のMレの電灯取り換え



「女性用以外の電灯が消えていて、息子が怖がって使えない」との一報。防犯上も問題です。早速直していただきました。

市民の笑顔をつくる市政 浦安市議会議員よしい由美

市政相談お寄せください！

市民のみなさんが気づいた小さなことを改善すれば、浦安はどんどん良い街になります。お気軽に市政相談をお寄せください。

電話 080-6865-4000(直通ダイヤル)



2期目も、みんなと一緒に、笑顔で元気いっぱい活動したいと思います。改選後の臨時議会で、総務常任委員会の副委員長を務めさせていただくことになりました。笑顔で活動します！

たくさんのご支援をいただき、市議会に戻ってくることができました。2期目も、みなさんと一緒に、笑顔で元気いっぱい活動したいと思います。改選後の臨時議会で、総務常任委員会の副委員長を務めさせていただくことになりました。引き続きみなさんの小さな「気づき」や、日々の「困った」を大目に、一歩ずつ確実に、笑顔を増やしていくことを、目指してまいります！ご相談お寄せください。

浦安公園ゆうゆう広場のミスト噴水が滑りそうで危険！対策着手済でした！



「表面がツルツルで危ない」と相談を受け担当課に行くと、「ですよね！」とすでに対策着手済でした。このように、担当課が気づいて改善していることは、相談対応よりもっと多いのです。

Profile プロフィール

1969年11月6日愛知県名古屋市生まれ。幼い頃母と死別し父子家庭に育つ。中央大学文学部文学科にて、中学教諭(英語)第一種免許、高等学校教諭(英語)第二種免許取得。大学卒業後旅行会社勤務経て、株式会社小学館集英社プロダクション入社、以来21年間英語教育に携わる。

2017年3月「政治は笑顔をつくり・守るもの」との信念のもと市政に挑戦し、初当選。2019年4月再選。総務常任委員会副委員長に就任、現在2期目。

6月定例会 一般質問報告

安心・安全を最優先に

改選後最初の一般質問は、最近多発している事故や事件から、子どもたちを守るために、市がどのような対策をしているのかを確認しました。

安心・安全は、笑顔の市政の基礎となるもの。最優先に取り組むべき課題です。

● 子どもたちを守る対策 学校・保育所周辺 道路の安全を

子どもたちが巻き込まれる痛ましい事故が起きています。浦安市

では、どのように通学路や保育園周辺道路の安全を確保しているのか質問しました。通学路について

は、「毎年、市関係各課からなる通学路検討会開催。学校・園から報告された箇所を現地確認し、安全対策を講じている」とのこと。確実な整備を要望しました。

保育園は、「園との連携や立ち入り調査の際に確認している」とのこと。散歩ルートを含め、安全の確保を求めました。

犯罪から子どもを 守るために

子どもたちを犯罪から守る取り組みは、市民すべての安全につながります。

市では、「学校や幼稚園に対し、防犯上の問題や課題を調査し、必要な対策を講じている」とのこと。

PTAや市民ボランティア、警察などにより、子どもたちを見守る活動も行われています。しかし、子どもたち自身が、どの場所がどのように危ないのか、危険を感じた際どのように対処すればよいのかなど、学習しておこうことも重要な指摘しました。

現在一部の学年で、「地域安全マップ」を取りまとめる授業が行われているとのことです。一部ではなく、すべての子どもたちに、対処法も含めた防犯教育を行いう、引き続き要望してまいります。



▲ 信号設置要望の交差点。通学路として多くの子どもが利用している。

● 日の出アーバンの信号 県に設置要望を

市議になつてはじめて取り組んだ相談です。交通量が信号設置の基準に満たないため、進捗がみられない状況です。交通量が多くなると言つても、子どもが多く利用する通学路の交差点です。周辺にホテルや三番瀬環境観察館もできることで、子どもたちの安全を確保する必要があります。

信号設置は、県の事業ですが、市として粘り強く要望を続けて行くよう改めて求めました。

私も矢崎真議会議員と連携して働きかけてまいります。



街頭LED化で
電気代年間
約7500万円削減

公園・緑道の街路灯や公共施設の照明について、LED化を推進していくよう要望しました。

● LED化について 経費とCO₂削減 に更なる推進を

熱中症の発生が、昨年同時期比で4・5倍に増えています。質問では、まず学校での対策を認め、引き続きの対応を要めました。また、野外施設、公園、緑道に関しては、日陰を創出する工夫も含め今後の対策を質問。「熱中症に配慮した設備設置に取り組む」との答弁を得ました。

酷暑に対応する 予防策の強化

熱中症対策について



今号の編集後記

[be with]

意味：そばにいる
共にある

私たち地方議員に必要なことは、市民のみなさんに寄り添うことだと思います。市政・県政・国政の最も身近な窓口として、みなさんの悩みや困りごとに寄り添うこと。その地道な活動の繰り返しは、失われた政治への信頼を取り戻す、たったひとつの手段だと信じています。「政治は人の笑顔をつくり守るもの」その原点を胸に、be withいつも市民のみなさんと共に！

